

Le Métier du Génie. ESOTERIC

Le monde émouvant qui réservé à ceux qui ont la sensibilité fine pour la musique.

Esoteric reflète brillamment les images musicaux.



TEAC

ESOTERIC

DALEK

I N V I T A T I O N

ご あ い さ つ

これからのデジタルは、こうありたい—— ESOTERIC。

優れた基本性能と、その可能性に大いなる夢を託してみたくなるデジタルの世界。

しかし、デジタルをきけばきくほど、あらためて数十年に渡り培われて成熟した

アナログの高い音楽性に魅力を感じてしまうという、

スーパー・アナログファンも少なくないのは、なぜでしょうか。

このハイレベルな感性に応えるには

デジタルも更に大幅な性能面の向上と、高い音楽性の追求が望まれます。

TEACでは、このようなデジタルの現実を厳しくとらえ、ここに妥協を排した

高次元の趣味性をもつ、CDプレーヤー、DATデッキ、ESOTERICを誕生させたのです。

ESOTERICは、デジタルの潜在能力の全面的な引き出しを目標に、

音楽との接点の洗い直しを最大のテーマとするスーパー・マニアのブランド。

商業主義の画一化された商品づくりから離れ、もっと自由にのびのびと

奥の深い趣味性と芸術性を追求しています。

また、ESOTERICは、安易なモデルチェンジの多い量産方式から離れ、

受注生産方式による厳格な品質管理の基に、磨かれた一台一台を

愛情をこめてお届けします。さらに、お買い上げいただいた後も

最良のコンディションでお使いいただるために、

システムアップ、チューンアップ等のアフターサービスも用意致しております。

永年使いこめば使いこむほどあきのこない、

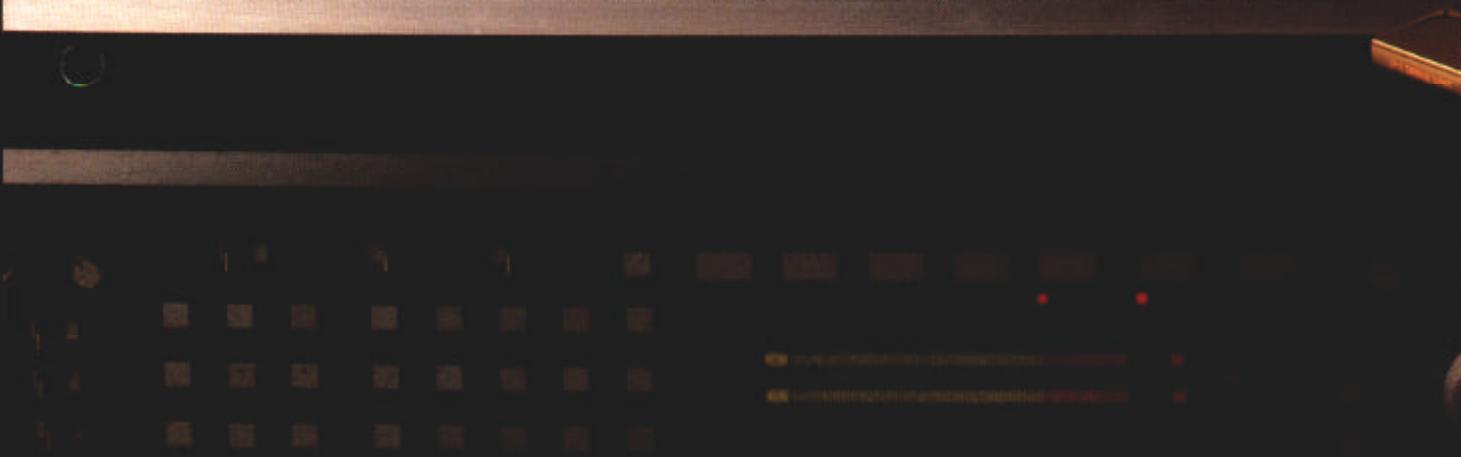
オリジナリティに溢れたCDプレーヤー、DATでありたい。

このTEACの願いが、きっと鋭い音楽感性をもつ選ばれたオーナーへの強いきづとなり、

この上ない満足感と誇りとをお約束することと思います。

ESOTERIC[エソテリック] 奥儀をきわめた、深遠な ■ エソテリックはティアック株式会社の登録商標です。





エソテリック。それは創造美への、憑かれたような情熱の現れ。

既成の概念や技術の単なる組合せだけで、一見高級品らしさを装い、コンピュータ解析のみを頼るような製品が、あまりに多すぎるような気がします。

物理的特性のみを強調し、奇を衒ったデザインやメカニズムばかりを追う、オリジナリティのない製品群に、深遠な音楽をきくことの歓びと、オーディオを所有することへの誇りとを満たすことが“できる”とはたして言えるでしょうか。

細部に拘られるあまり全体を見失い、テクノロジーの進歩にばかり目をとられ、大切なものを見落してはいないでしょうか。

真に音楽を愛し、それを何ものにも換えがたいと思うオーディオ・ファイルであるならば、スペックのみで語り尽せない大切な要素。つまり、音楽性はもちろん、その質感や存在感、さらに、製品そのものが語る確固たる思想をおのずから備えている製品を心から待ち望んでいたはずです。

その多くの人々の期待を一身に背負い、私たちはいま誇りをもってここに送り出します。

エソテリック——。

人々は、この厳然たるたたずまい、質感を、フォルムを、そして深い音楽性を、過剰のクオリティーと呼ぶかも知れません。

しかし、テクノロジーというものが、オーディオとして絶対であるならば、“エソテリック”という言葉は、必要がなくなる。と言っても過言ではないでしょう。

それほどまでに私たちを驅り立ててきたもの。それは、音楽をきくことの眞実へ一步でも近づきたい。音楽に対する私たちのひたむきな想いを、すべてのオーディオ・ファイルと共に共有したい。と思う創造への憑かれたような情熱であったのです。

エソテリックについて語ること。それは新たなオーディオ文化について語ることに他ならない。

例えばシノーボリガ、マーラーを、あるいはブームスを演奏するとき、私たちは、あらためて、そこに生まれる感動の世界に身を委ねます。指揮者と作曲家との熾烈なまでの葛藤。現実と夢想との岸辺に立つ音楽家の精神が、いまだかつてだれも踏み入れたことのない世界と出会うとき、その溢れるほどの天賦の才能が激しく流れ、そして名演奏に生を受けます。その創造することの眞実に、直接触れあう瞬間の、何ものにも換えがたい無類の歓びは、疑いもなく、人と音楽とを結びつけるオーディオにも、強く存在します。

そして、オーディオというものの本質に迫れば迫るほど、それは文化というものについて語らざるを得なくなります。

エスプレッシーヴォの音——。

技術の延長線上にあるだけの、無機的な音の響き、物理的な波形でしかありえないような音ではなく、舞うように、常に何ものかを訴えかけてくるような音。その何ものかが、文化というものを基調していることを、そして、その文化的な土壤なくして、眞のオーディオを完成させることが不可能であることを、私たちは知っています。

あるいは、純粹すぎるほどこの陶酔に、オーディオ・ファイルは思わずため息をもたらされるに違ひありません。

それは、エソテリックの奏でる音の色の形と、そして、光と影の織りなす優美な音楽性が、新しいオーディオの豊潤な文化について、語り始めていくことに他ならないからなのです。

創造できるもののみが共有しうる、美しい感動——エソテリック。

創造できるもののみに許された、美しい感動の世界を共有しようとするならば、音楽というものに、より真摯に、より創造的に関われることができる者同志でなければ、それは不可能であると言えるでしょう。

私たちは、心ならずも明言しなければなりません。

エソテリックは、その使い手を、その置かれるべき空間を自ら選ぶ。ということを——。

エソテリックは、画一化という波に呑み込まれてゆく製品、そして、そこに居住する人々に決別します。

この種々たる存在感は、それを一見すれば、そして、そっと指を触れた瞬間にわからなくなるはずです。機能美というもののさえも、はるかに凌駕し、安易な人間工学などでは、把え切ることのできない質感とたたずまい。

エソテリックの創造美は、音楽というものの眞実に、より深いところで共鳴しようとする樂器の調べにも似ているのです。

しかし、いま述べてきたことは、“銘器”と呼ばれる歴代の製品群へと名を連ねることを、目的としているわけではありません。それは、積年の評価が必ずしもエソテリックに与える無言の位置づけであるにすぎないでしょう。

ゆったりと幅広く、おちついた姿で、エソテリックの音が時が流れゆく。究極、独創、卓越…等々。エソテリックのすべてを伝えるために、私たちの語彙が不足しているのでしょうか。

そうではありません。エソテリックの、その深い音楽性を語るには、言葉があまりに無力にすぎるのであります。

想像をはるかに超える、至上の音楽美——エソテリック。

わずかの翳りもないその表現力が、親しい音楽性をもつ人々を引きつけずにはいられないでしょう。



P·1 D·1 R·1

P·1

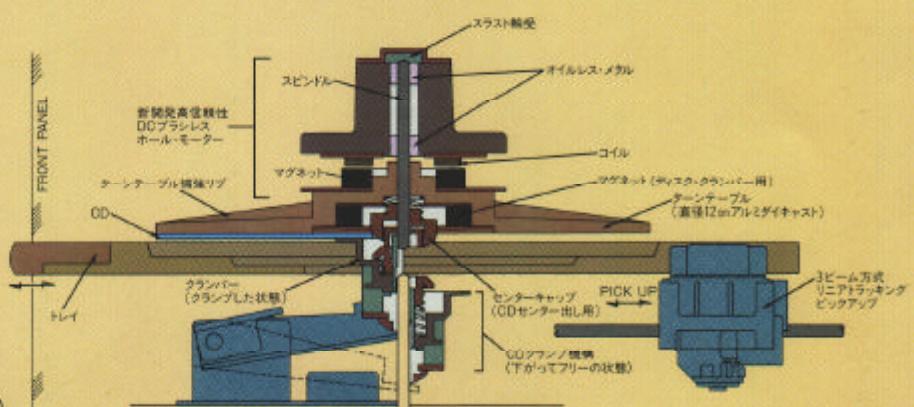
CD Drive Unit ¥300,000(受注生産)



快く呼吸するようなトレイの動き、音楽に調和する深い質感の味わい。

完成度を極めたCDプレーヤー、エソテリックP-1。

この姿こそ、まさに“ハイ・プレステージ”と呼ばれるにふさわしい。



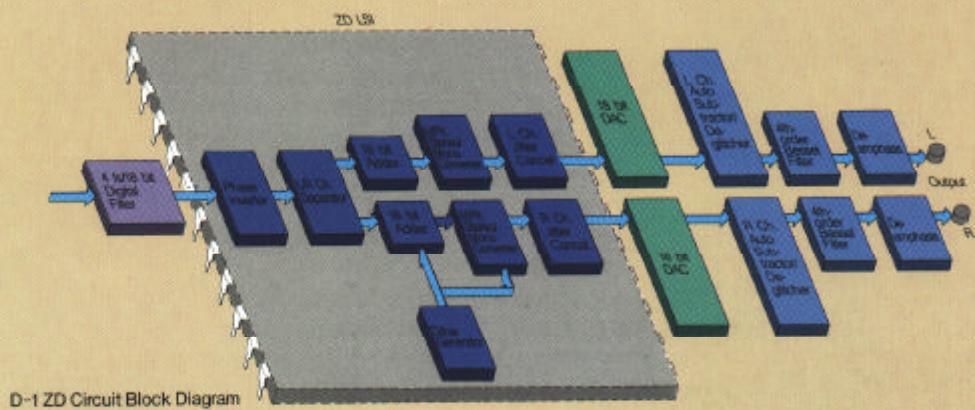
ESOTERIC P-1 ドライブ横構造図
(大径圧着式テーパード・ターンテーブル)

D・1

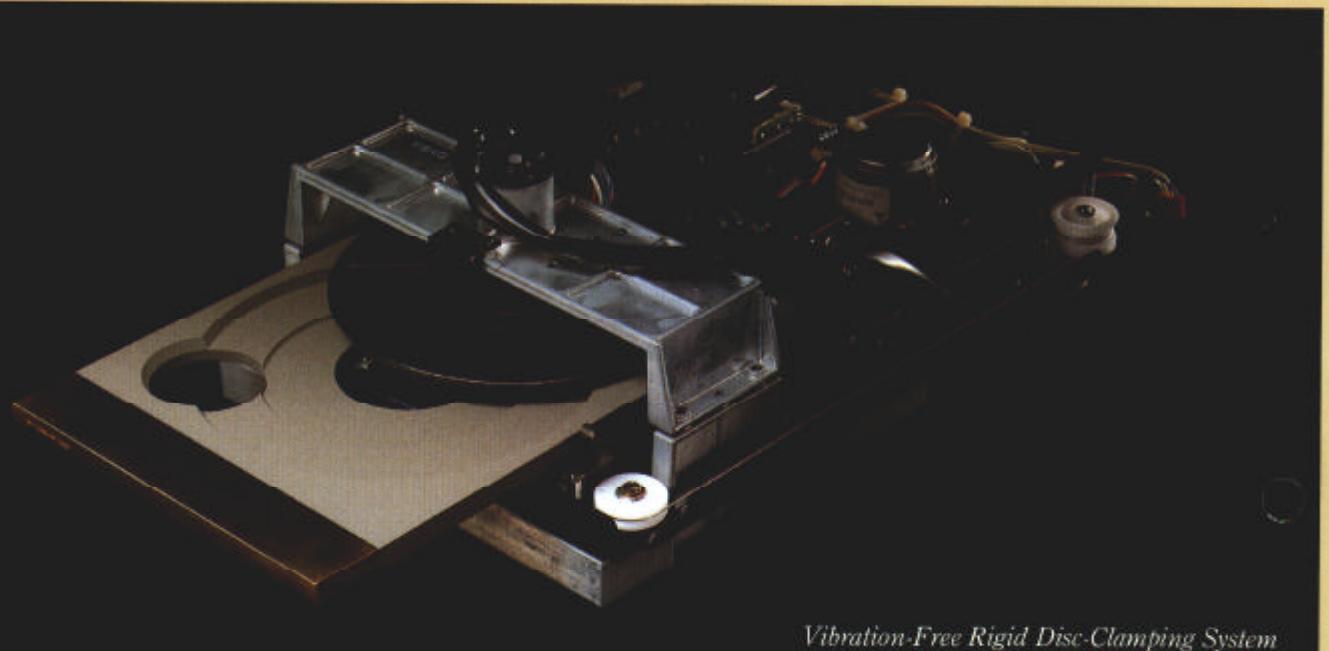
Multi D/A Converter ¥200,000(受注生産)



比類ない音楽性をその身にまとい、
エソテリックが初めて成しうる感動美の創造。
——大いなる音の世界を人々と共有するために。



世に送る。年月を経るほどに、その深い音楽性が、真のクオリティを明らかにするだろう。



Vibration-Free Rigid Disc-Clamping System

ルと肉厚シェーブを強固に合体させることで、強度でしかも優れた振動減衰特性を備えた、理想のコンストラクションを形成。しかも、CDドライブユニットとD/Aコンバータを分離し、さわめて剛性の高いリジッド構造の高密度実装セパレートタイプすることで、音圧の影響をうけず、外部振動や機械的振動にさわめて強い筐体を実現。さらに特殊合金でつくられた、重量級のインシュレーターを装着。音質を損なう有害な振動・共振を効果的に分散・排除するとともにP-1のデザインを美しく引き出しています。

ハイプレステージ・モデルにふさわしいアビアランス。金メッキのトレイトップとディスクを保護するネクステル仕上げのアルミ削り出し薄型ディスク・トレイ。

ボディ全体の強度を高め、音圧の影響を防止し、振動・共振にさわめて強い制振設計の筐体を実現するためトレイの開口部を狭め、またスイッチ類を必要最小限にとどめることで、フロントパネルの開口面積を極力減少させています。また、スリムでしかも高剛性の薄型アルミ削り出しディスク・トレイをネクステル仕上げすることで、大切なディスクを保護し、金メッキのトレイトップと相まって、高級機にふさわしい質感を醸し出しています。

デジタル・ディスプレイを好みの明るさに無段階調整できる、輝度調整機能。視認性の良い大型デジタル・ディスプレイを好みの明るさに、無段階に調整できる輝

度調整機構。ネクステル仕上げの、サイドパネルのボリュームでマニュアル操作。リモコンではON/OFF操作が可能です。目にやさしいカーム・オレンジのレタリングを始めとするグラフィック処理。音楽をきくことに徹するためのコンセプトに貫かれた高級機能のひとつです。

驚を尽したメカニズム。トレイのIN/OUTスピードを調節できるD.V.S.C. (Disk-Tray Variable Speed Control) 機構。

高精度パルス検出サーボモーターにより、トレイのスピードをIN/OUT時別々に自由に変えることのできるD.V.S.C. 機構。スピードコントロールは、ディスクトレイと同様にネクステル仕上げの、サイドパネルにあるボリュームにより行ないます。このような繊細なメカニズムを装備するのも、音楽をきくことの大切な要素であると考える、ティックの創造的なテクノロジーの具現化です。

音のち密さと透明感、傑出した伝送特性を誇るパン・デン・ハル(van den Hul)社製モノクリスタル・シルバーコーティング線材を採用。

伝送系線材には、ヨーロッパの高級オーディオ機器に採用され、すでに高い評価を得ているパン・デン・ハル社製のモノクリスタル・シルバー・コーティング線を使用。パルスやデジタル信号の伝送にさわめて優れた特性を持ち、しかも帯域バランスの良いスケール感あふれる音楽再生をもたら

します。エントリックのボタンシャルを極限にまで高める、高品位オーディオバーツのひとつ。D-1, R-1にも採用されています。

超安定度を誇る、新開発フローティング・サスペンション。

CDプレーヤーのいわば心臓ともいえる光学系メカニズム。このP-1の最も大切な駆動部を、内部共振や外部振動、音圧の影響から守り、精度の高い安定した信号の読み取りを可能にする、新開発フローティング・サスペンション。音質向上へ細心の注意のはらわれた高精度設計の懸架方式です。

卓越したディスク追従性を誇る高精度3ピーム方式リニアトラッキング・ピックアップ。

軽量化と高剛性を両立させた新開発の3ピーム方式リニアトラッキング・ピックアップ。際立つディスク追従性を誇り、大型重量ターンテーブルによる制振設計の高い剛性ディスク保持機構と相まって、高精度のピックアップ・アビリティをもたらします。

音質重視の大容量電源部。新開発オーディオ用100VAトランジスタ搭載。

高純度な音質を保証。自己インダクタンスを軽減し、フラットな高域と豊かな低域を生み出す新開発トランジスタ。必要量を大幅に上まわる100VAの大容量で、高品位の電源供給をもたらします。さらに、極性表示された極太タイプ電源コードにより、デジタル系、アナログ系それぞれの伝送性能を大幅に高め、ニゴリのないストレートな伝送

を可能にしています。

P-1, D-1の各ファンクションを同時にコントロールできる、操作性に優れたインテリジェント・デスクトップ・ワイヤレス・リモートコントロール。

P-1, D-1の各ファンクションキーはもちろん、ミューニング、アブソリュート・フェイズ(絶対位相)、モータードライブ・ボリュームなどを、この1台でワンタッチ操作。機能性に優れ、P-1, D-1をTR-1とのデザイン・マッチングも美しい、落着いたフォルムのデスクトップ型。扱いやすさ、大型39キー、高機能のワイヤレス・リモート・コントロール。P-1, D-1操作の中枢です。

より高度でしかもワイドなCDプレイを実現する、オーディオファイルのための充実のオプションとアクセサリー。(別売予定)

《コントロールユニット》

P-1の増設で連続切換演奏が可能。オペラなど、長時間ソースに威力を發揮します。

《ジョグ・ダイヤル付コントロールユニット》フレーム単位の高精度な頭出し、編集、プログラミングが可能です。

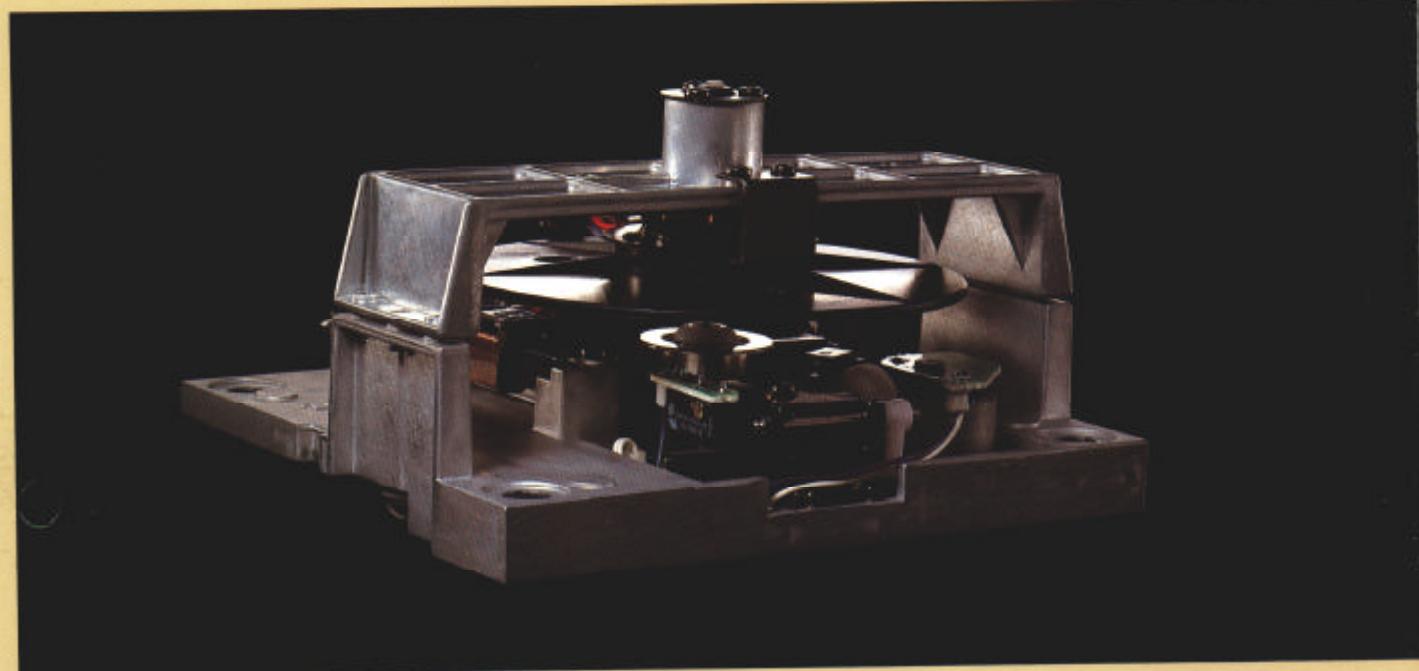
《石英多芯型光ケーブル》

高品位な伝送特性をより高める、エントリック専用の新開発石英多芯型光ケーブル。

《専用ポータブル・ケース》

落着いた質感のグラスファイバーフレーム、ヘビーデューティ仕様のポータブルケース。P-1+D-1用、R-1用の2種類を用意。

なんと素晴らしい時の流れ——エソテリックP-1。ティックが、またここに“銘品”を



- ①シングル・ディスク対応のディスク・トレイ。
- ②ディスプレイ輝度調整とD.V.S.C.ボリューム。
- ③オプティカル・アウト端子。
- ④インテリジェント・デスクトップ・リモートコントローラー。
- ⑤バーン・デン・ハル同軸コード(付属)。



P-1独自の高品位メカニズム。ディスクのソリを矯正する大径圧着式テーパード・ターンテーブル採用のV.R.D.S.(Vibration-Free Rigid Disc-Clamping System)機構。

きわめて安定したスタビライザ効果をもたらす、新開発の大径圧着式テーパード・ターンテーブル採用のV.R.D.S.機構。ディスクと同様で、しかも微妙な角度をもつターンテーブルに、高精度に調整されたクランパーがディスク本体を圧着。ディスクのソリや歪みを矯正すると同時に、ディスク回転時の空気との摩擦系数を極小におさえることで、ディスクの不要な振動の徹底排除を可能にしています。また、ターンテーブルと同角度に微調整されたピックアップにより、常にピックアップ光軸の中心での微細なピットの読みとりに成功した全く新しいディスク・クランピング・システムです。このメカニズムを実現することにより圧倒的なピットのトレース能力を獲得した『エソテリックP-1』。ドライブ・メカニズムの振動やディスクのソリに起因する、アンダル・ノイズの時間軸方向への揺れであるジッターを極力おさえ、CD再生で最も大切なピックアップ時の元信号処理を、きわめて安定した精度で行なえるようになったのです。これにより以降の信号処理に無理を加えず、従来のCDプレーヤーとはまさに一線を画す、高純度でしかも繊のすわった無類のCD再生が可能となりました。

さらに、ピットをきわめて正確に読みとることで、エラー補正量、サーボ量を大幅に低減。その結果、電気的にはサーボ電流の変動や読みとりエラーを激減させ、機械的にはサーボ時のレンズ振動に起因するノイズの発生や、駆動部全体の振動等により発生するノイズを極小化し、音質を飛躍的に向上させています。また、従来のCDプレーヤーでは、ピックアップ部とモーターを含めたターンテーブル部が近接せざるを得ない構造であったため、強度や剛性の点では十分であるとは言えませんでした。P-1ではターンテーブルと一体構造となつたディスク・ドライブモーターをアルミダイキャスト・シャーシ上部に固定。ピックアップ部と完全に分離させることで、モーター軸受、ピックアップベースの剛性、強度を大幅に高めています。さらに、支持機構を含むターンテーブル駆動部には高剛性アルミダイキャストを使用。耐久性・回転安定性とともに高信頼性を誇る新開発ブランチ・ホールモーターと相まって、振動に影響されず耐振・耐共振性を飛躍的に高めた高精度メカニズムを実現しました。

アルミ削り出しフロントパネルは最厚部18mm。そして、徹底した制振設計の高剛性2重シャーシと重量級インシュレーター。

CDプレーヤーとしては他に類を見ない、高剛性・重量級の2重シャーシを採用。最厚部18mmアルミ削り出しフロントパネル



驚異的な音の分解能とリニアリティを獲得。フルタイム18bit4倍オーバーサンプリング・デジタル・フィルター。きわめて高精度にピックアップされたデジタル信号を、高品位に再生するため、D-1では新開発フルタイム18bitD/Aコンバータを搭載。18bit4倍オーバーサンプリング・デジタル・フィルターと相まって、16bitをはるかに上回る繊細な音の余韻や、みずみずしい声の響きの再生が可能となりました。従来の4倍オーバーサンプリングでは、16bitの信号間に予測値を算出しながら、D/Aコンバータが16bit精度であったため解像度を上げることができませんでした。そのためD-1では、新たに開発したフルタイム18bitD/Aコンバータを搭載。18bit4倍オーバーサンプリング・デジタル・フィルターにより、きわめて正確にデジタル演算された予測値を、原信号間に4倍の高密度で補間。18bitD/Aコンバータで高解像度変換することにより、18bitの高精度階調(16bitの4倍精度)でのアナログ変換を可能としました。その結果、今までCD再生では難しい

とされていた音楽の微妙なニュアンスや音像のディテールまでをもきわめてふくよかに、あふれる臨場感で再生可能となりました。

D/A変換時の高調波歪率を徹底低減。

卓越したデジタル精度のZDサーキット。デジタル信号のD/A変換時には、D/Aコンバータの非直線性に起因する歪みが発生し、特に-60dB以下のレベルや、信号がゆるやかに変化する場合、増大する傾向があります。この歪みは、大・小信号が混在する場合にも現れ、音楽の微妙なニュアンスを表現する上で悪影響を及ぼしていました。D-1では、このD/A変換時のいわば宿命といわれてきた歪みを低減するため、理想ともいえるディザ信号方式を、独自のZDサーキットとして兎事に解決しました。このZDサーキットは、ディザ信号の加・減算を行なうことで、D/Aコンバータの変換誤差を激減させ、D/A変換精度を極限にまで高める高品位回路です。これにより、可聴全帯域のダイナミックレンジにおけるパーフェクトなリニアリティを獲得。CD再生で最も有利といわれる高調波歪みを、大幅に低減させることに成功しました。さら

に、微小レベルだけでなく、平均的音楽レベルにおいても、倍音成分など從来再現が困難となっていた、音楽の微妙な表情までもクリアに再生することが可能となりました。また、D-1のZDサーキット後段には、新開発の自動減算回路を採用。さらに高精度なD/A変換を実現し、ひずみ感のない、透明で豊かな音楽性を生み出しています。

0Hzからの完全DC化。ZDサーキットが実現する全段直結リニアフェイズ。

ZDサーキットは、D/A変換後のディザ信号減算と同時に、D/Aコンバーターのオフセット電圧までキャンセルするため後段アンプの若干のオフセット電圧の補正のみで、0Hzからの完全DC化が可能です。そのため、周波数特性0Hz~20kHzの超広帯域再現が可能となるとともに、D/A変換後の伝送系にカップリングコンデンサーやDCサーボ回路を必要とせず、歪みの増加や位相差の発生がなく、音質面で色づけのないピュアで高忠実な伝送系を実現しました。

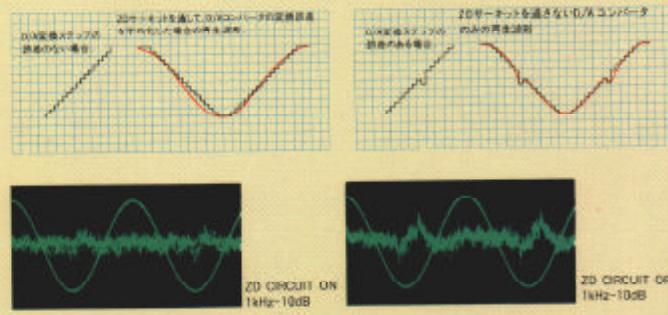
歪率を大幅に低減する、3極管の特性に最も近いMOS-FET採用。

D-1のアナログ系回路には、一般的のトランジスターと比較して、耳につきやすい奇数次の高調波歪がきわめて少ない、高音質のMOS-FETを厳選して使用しています。豊かで、奥行きのある音質を創造する極管の特性に最も近い高品位素子です。

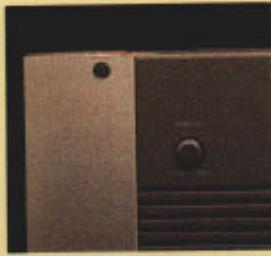
内部干渉や外部振動を完全排除。高剛性・重量級の低重心2BOX2重シャーシーと制振効果の優れた重量級インシュレーター採用。

振動や共振による音質劣化を防ぐ、超弩級の対策。デジタル部、アナログ部をそれぞれ1ボックスに収納。電気的、構造的に完全に分離させ、高剛性のインナーシャシーに独立レイアウト。干渉、共振を徹底的に防止しています。さらに、P-1同様、最厚部18mmのアルミ削り出しフロントパネルとインナーシャシーとリジットに組み合わせることで、固有振動を効果的に分散・減衰。しかも、CDドライブユニットとD/Aコンバータを分離し、きわめて剛性の高い高密度実装セパレートタイプとすることで耐振性、耐共振性をさらに高め、スピーカーからの音圧影響も極少にした、高剛性、重量級の

それは、オーディオのさらなる発展への輝かしい指標となるであろう。



①最高級ガラスエボキシ基板
②ZDサークルとD/Aコンバータ
③MOS-FETを始めとした高級オーディオ・パーツ。
④ディスプレイ輝度調整ボリューム。
⑤石英多芯型光ケーブル。(別売)



ハイブリッド・チューンの筐体としています。また、重量パーツの集中するアナログ部を、ボディ下部へレイアウト。低重心構造とし、きわめて安定した変換特性をもたらしています。さらに、制振効果のきわめて高い特殊合金製の重量級インシュレーターを装着。耐振性、耐共振性を大幅に高めるとともに、D-1の足ともを美しく引きしめています。

ピュアで高品位な伝送純度。ハイブリッドステージ・デジタル・チューンの体现——バン・デン・ハル社製最高級線材。

D-1の主要回路の線材には、あのバン・デン・ハル(van den Hul)社製のモノクリスタル・シルバーコーティング線材を使用。パルスやデジタル信号の伝送に、きわめて優秀な伝送純度を示し、スケール感のあるみずみずしい音楽表現を実現しました。この傑出した特性をもつ線材をふんだんに用いたD-1。音質の徹底的な向上を図っています。

ダブルPLLクリーンクロック回路により、クロックジッターのないピュアなクロックを抽出。時間軸方向でも、揺れのない正確なCD再生を実現します。

CD、DAT、BS放送などのデジタル入力は、32 KHz、44.1 KHz、48 KHzというさまざまなサンプリング周波数に正確に対応するため、D-1では、2系統のPLL(デジタル信号復調用クロック抽出PLL)、D/A変換制御クロック抽出PLL)を搭載。特にD/A変換制御用PLLのVCOには、ECL(Emitter-Coupled-Logic)を用いたLC発振VCOを採用。広いロックレンジとキャリア純度の高い発振を可能にし、透明度の高い再生音を獲得しています。

ミュート時の不自然な音切れやノイズを排除。リファレンス・モデルならではのN.D.M.S.(Noise-Less Digital Muting System)機構。

マニュアル・ミュートの動作時に発生する「ブツ」、「チフ」というような不快なノイズ。これは音楽信号が急激に途切るためにおこる波形の乱れです。N.D.M.S.機構はこの途切れた波形からデジタル回路により、なめらかに減衰してゆく波形を生み出し、不快なノイズを排除。スムーズで静かな操作を実現し、音楽を心ゆくまで堪能することができます。

完全性の徹底追求。D-1をリファレンスたらしめるミニアライクなA.P.C.S. (Absolute Phase Convert System)機構。

ステレオ信号の絶対位相の切換えをデジタル処理のできるA.P.C.S.機構。しかも、モノ出力はL+Rのデジタル加算することできわめて正確なモノラル信号とし、位相差の全くないピュアで高忠実な信号再生を可能にしました。オーディオソースの音楽的 possibility を極限にまでつきつめようとするオーディオ・ファイルへの高級機能。

デジタル出力付のあらゆるD/A变换性能を、18bit D/Aコンバータ+4倍オーバーサンプリング+ZDサークルの純度へと高めるマルチ入力機能。

磨きあげる高純度変換機能です。

《入力》

本体及びリモコンで切換可能。豊富な4入力端子。光伝送システム対応のオプション端子×1、RF端子×3。

《出力》

トランス方式により、ネガティブ・フィードバックをかけ、伝送系統での歪み発生を極少におさえ、奥行きのあるストレートな信号伝送を可能にする、バランスタイプのXLRコネクター×1系統、ノーマル(RCAピン)×1系統、DATなどのデジタル入力端子を備えた機器へのサプライ用デジタルアウト(同軸)×1のハイパフォーマンス端子の数々です。

リモコン・オペレーション可能な、高音質設計。電動アウトプット・ボリューム。

4つのデジタル入力切換と、アウトプットボリュームは、リモートコントロールでオペレート可能。特に電動アウトプットボリュームは、エソテリックシリーズのクオリティにふさわしい選りすぐられたパーツを使用。D-1のデジタルコントロール機能を強力にサポートします。

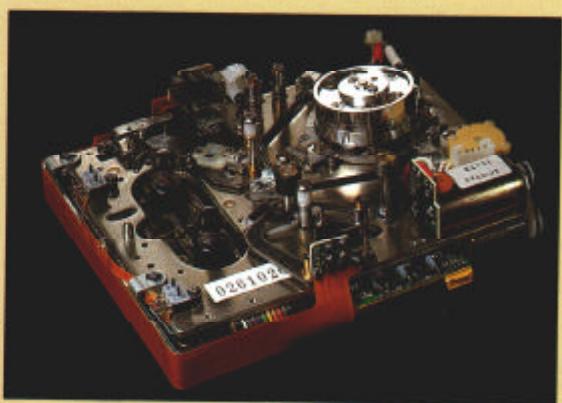
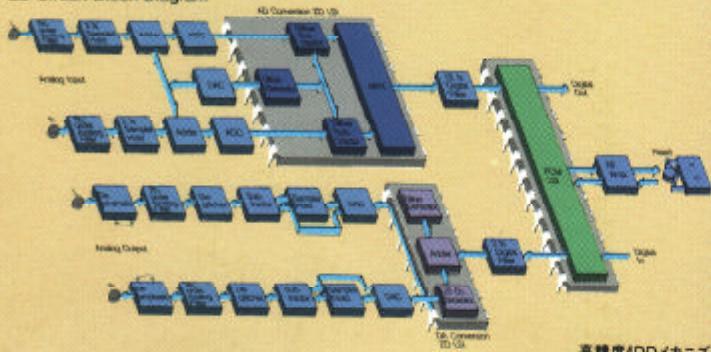
R·1

Digital Audio Tape Deck ¥500,000(受注生産)



フォルムと機能が織りなすデリケートな創造美、
無言のままに開閉するシーリングパネル。
何にもまして大切な音楽を、おだやかに、より印象的に味わいたい。

R-1 AD Conversion/DA Conversion
ZD Circuit Block Diagram

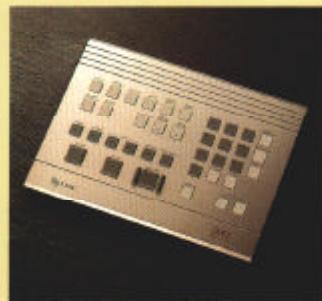
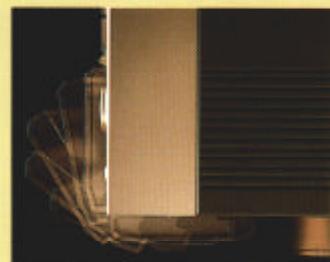
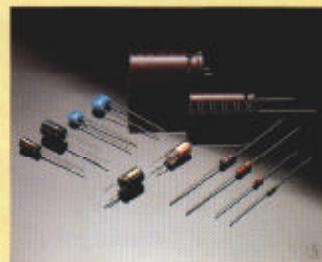
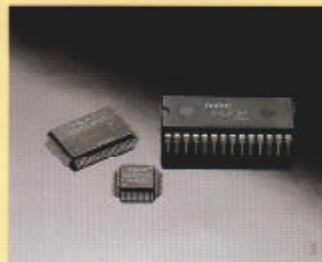


高精度4DDメカニズム

エソテリックは、言葉では言い尽せない、はるか彼方で音楽を語っている。



ム・オレンジの静かな輝き。私たちは、いま音楽をもっと美しく堪能したい。



①大容量A/D完全独立ツイントラス。

②最高級ガラスエポキシ基板。

③A/D,D/A ZDサーキットとデジタル・フィルター。

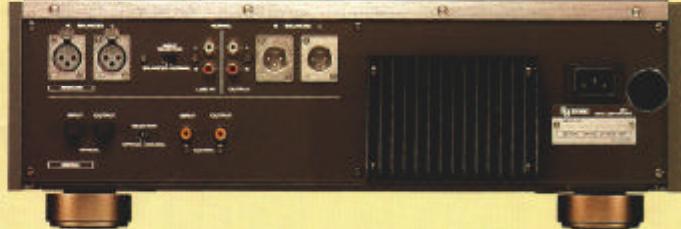
④A/D,D/Aコンバーター。

⑤数々の高級オーディオ・パーツ。

⑥モータードライブ・シーリング・パネル。

⑦ワンアクションでドアが開閉するI.T.L.S.機構。

⑧インテリジェント・デスクトップ・リモートコントローラー。



ング線を使用。信号伝送に傑出した特性を示し、しかも帯域バランスの良い豊かな音楽性を生み出しています。音質クオリティの徹底的な向上を図るR-1の大切な装備のひとつです。

厳選されたオーディオパーツのみで構成された各回路。徹底した音質重視設計です。

A/D変換前、D/A変換後のアナログ信号処理の純度をより高めるため、R-1では回路構成パネルのすべてに、選びぬかれたオーディオ用のコンデンサー、抵抗、リレーを贅沢に使用。徹底した音質向上を追求しています。

オーディオ系、サポート系、コントロールメカ系すべてに低ノイズ、低インピーダンスの、最高級ガラスエポキシ基板。絶縁度がきわめて高く、長期にわたる経時変化にも抜群の安定度を示す両面ガラスエポキシ基板を、オーディオ系、サポート系、コントロール系のすべてに使用。伝送性、耐振動性を向上させた、音に差の出るハイ・フィディリティ仕様です。

ACラインノイズフィルター内蔵。豊かな音質をもたらす大容量のA/D完全独立ツイントラス7電源搭載。

デジタル系およびサポート・メカ系の電流変動によってひきおこされる、アナログ系への干渉を徹底的に排除するための、A/D完全独立コンストラクション。また、ピュアで安定したパワーを供給するため、電源部の強化を図るツイントランジスタ電源を搭載。

巻線には高純度伝送特性を誇るOFC線を用い、ACラインノイズフィルターの採用と相まって、ノイズを極少におさえた、高純度な伝送を可能にしています。さらに、極性表示された極太タイプOFC(無酸素銅)電源コードを装備。デジタル系、アナログ系それぞれに、ピュアでパワフルな電源供給を実現しています。

IRセンサーでテープの接近を検知。ワンアクションでドアが開閉するI.T.L.S.(IRSensor Through Loading System)機構。

R-1のもうひとつの精密機構、I.T.L.S.。DATテープを装着口に近づけると、センサーが自動的にそれを検知。ローディング部のドアが開き、テープを軽く押し込めばスムーズに内部へとスライドしてゆきます。また、セットされたDATカセットをしっかりと固定するカセット・クランピング・システムは回転時に発生する微細な振動をも排除する制振設計を徹底。さらにDATカセットの受け口であるアプローチステージには、摩擦係数が少なく、カセット本体の損傷を防止するテフロン加工を施しおちついだ質感を醸し出しています。

R-1の音質クオリティを高め、高機能化を実現。XLR、オプトリンクを始めとする8系統の豊富な入・出力端子。

《入力》

アナログ/XLR(バランス)：1系統、RCA：1系統

デジタル/オプトリンク：1、同軸：1

《出力》

アナログ/XLR(バランス)：1系統、RCA：1系統

デジタル/オプトリンク：1、同軸：1

静肅でスムーズな動き。リモコン操作も可能なモータードライブ・シーリング・パネル。音楽をきくことに徹した高級感あふれるアピアランスです。

R-1をハイ・プレステージ・モデルたらしめている、リモコン操作可能モータードライブ・シーリング・パネル。動作は全く静

か"のひと言に尽きます。必要なファンクションを必要なときだけ操作。あとはシーリング・パネルがスムーズにファンクション部全面を覆います。また、パネルは内蔵クラッチにより開・閉時ともにリジッドに固定され、共振・振動等を防止する制振構造。従来のDATのイメージを一新し、再生時に音楽をきくことに集中できる機能美の極みです。また、ファンクション・パネルはサイドパネルと同様の保護性、耐久性の高いネクステル仕上げとし、各デジタルディスプレイの反射を防止。視認性の良いディスプレイ部を形づくりとともに、心から音楽を堪能できる、あたたかな質感のおもついたデザイン・ビューとしています。

R-1の音質クオリティを高め、高機能化を実現。XLR、オプトリンクを始めとする8系統の豊富な入・出力端子。

《入力》

アナログ/XLR(バランス)：1系統、RCA：1系統

デジタル/オプトリンク：1、同軸：1

《出力》

アナログ/XLR(バランス)：1系統、RCA：1系統

デジタル/オプトリンク：1、同軸：1

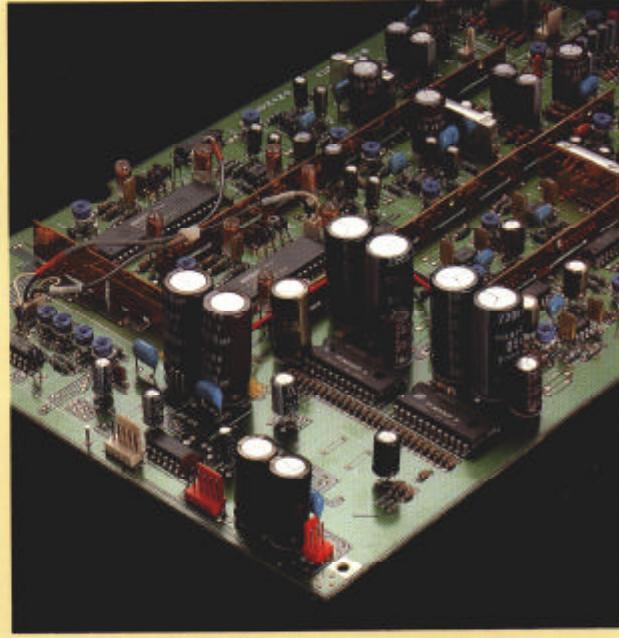
0~2secの間で、無段階にピークホールドタイムが設定できる、25セグメント・ピークレベルメーター。

リストナーの好みや録音ソースに合わせ、ピークレベル表示時間を0~2秒の間で、無段階に設定できるハイグレード機能。また、大型デジタル・ディスプレイの明るさをNORMAL/DIMと変えられる輝度調整機構付。リモコン操作で、すべてのディスプレイ表示のON/OFF操作も可能です。25セグメントのピークレベルメーターは、イエロー→オレンジ→レッドへと変化。視覚情報量が増すことで、ピークレベルを確実に確認できるとともに、昼光時でもひとときわ高い視認性をもたらす優れた機能です。

コントロールセンターとしての機能を高度に集約。高信頼性と卓越した操作性の具現、インテリジェント・デスクトップ・ワイヤレス・リモート・コントロール。

R-1操作の中核となるインテリジェント・デスクトップ・ワイヤレス・リモートコントロール。すべてのファンクションキー操作はもちろん、テーブルマスク、各種IDの書き込み/消去、ブランク・サーチなどをワンタッチ操作。さらに、モータードライブ・シーリング・パネルのOPEN/CLOSE、ディスプレイ表示のON/OFFなど、リファレンスマップとしての高級機能をこの1台に集約。R-1本体のデザインマッチングも充分に配慮された、一步進んだ思想を実現する、39キーのノルリセコンです。

優美な音楽性を予感させる、エソテリックの深々とした陰影。そして、カーボン



D/A部は勿論、A/D部の全帯域にわたり、圧倒的な超低歪率を誇るZDサーボキット搭載。高品位なデジタル精度を実現する、L/R、錄/再独立4ZDサーボキット。

DATの音質を決定する最重要部は、アナログ信号とデジタル信号の相互変換部、A/D、D/A 2つのコンバーター群です。特にA/D部は、デジタル系の入口としてアナログ入力信号が正確にデジタル変換されなければ、最終段まで、その誤差が伝送されてしまうため大変重要です。業務用PCMレコーダーでも、このA/D部には、極めて高精度なA/Dコンバーターを使用しています。それでも変換精度が不十分な場合は、耳にきこえない極少レベルの「ディザ」というランダムバルスを加算し、A/D変換誤差を徹底追放する方式をとっています。ティアックでは、この業務用PCM録音のノウハウに早くから着目。業務用PCMレコーダーに採用されている「ディザ」よりもはるかに大振幅の12 bit「ディザ」をデジタル加算し、D/A変換後、きわめて正確な減算をする、あの「ZDサーボキット」を開発しました。その結果、高調波歪率を駆逐させることに成功し、すでに高い評価を得ています。R-1では、この「ZDサーボキット」をA/D部用に新たに開発。10 bitという大振幅ディザの加減算で、A/Dコンバータの変換誤差を大幅に低減。全帯域にわたり、原音にきわめて忠実な録音を可能にしています。また、再生系にもこの「ZD

サーボキット」を搭載。L/R独立のA/D、D/Aコンバーターを加えた、L/R、錄/再独立4ZDサーボキットとして、業務用機器を凌ぐほどのクオリティを備えたDATデッキ、R-1を完成しました。録音、再生がどうあるべきか、ということを知りつくしたティアック。音楽をきこへへの徹底した姿勢に貫かれた、圧倒的ナチュロジーの結晶です。

A/D部には、位相特性、帯域内リップル、そして歪率を大幅に改善する、高品位オーバーサンプリング・デジタル・フィルターを搭載。

A/D変換部には、高精度、高品位のデジタル・フィルターを搭載。デジタル・フィルターを用いない場合、アナログ・フィルターの減衰特性が急峻となり、歪みが位相特性の面で可聴帯域に悪影響を与え、音楽信号に変形を生じさせていました。R-1では、新開発オーバーサンプリング・デジタル・フィルターを採用することで、位相特性、群遅延特性を飛躍的に向上させ、帯域内リップルを徹底的に追放。原信号に忠実で高解像度の豊かな音質を生み出しています。

優れた位相特性と際立つ低域の伝送特性、全段直結リニアフェイズ・サーボキット(再生系)。

0 Hzからの完全DC化を実現したZDサーボキット。再生周波数特性0 Hz~22 kHzという未踏の帯域再生を可能とすることに成功。さらに、D/A変換後の伝送回路

にカップリング・コンデンサーやDCサーボ回路を必要とせず、位相特性に優れた、低歪率の全段直結リニアフェイズ・サーボキットを実現。ピュアで奥行きのある音質をもたらすストレート伝送です。

高信頼のハイメカニズム、高精度4DDモーター装備。圧倒的正確さのテープ駆動を実現します。

テープとドラムの相対速度3 m/sec。わずか13.591 μmのトラックを土3 μm以下の誤差でトレースしなければならないDAT。R-1ではこのような超精密度、走行安定度を要求される走行メカ部に、新開発のブラシレスDDモーターを装着。ドラム×1、キャプスタン×1、リール×2。低回転でもトルクフルな4つのモーターでダイレクトドライブすることで、きわめて安定した走行性能を実現。さらに、デジタルデータの正確なピックアップ能力に優れる、高出力センダストヘッドと、テープを保護し安定した走行を生み出す高精度デジタル・サーボシステムと相まって、超精密度技術の結晶ともいえるドライブセクションを構成。連続120分にわたる録音・再生や200倍速サーチでも、きわめて安定したテープ駆動を実現しました。また高信頼、高精度、走行安定性の高さを誇る新開発ブラシレスモーターは、絶時変化とノイズ発生がきわめて少ないため、卓越した回転特性を長期にわたり保証します。

無振動・無共振設計。高剛性、重量級のハイリジッド・6BOX2重シャーシ。

音質を微妙に左右する各回路間やメカ間の電気的干渉、外部振動、さらに固有共振などを防止するため、電源部、メカ部、デジタル部、アナログ部、コントロール部、サーボ部をそれぞれすべて、高剛性の独立した1 BOXにシールド。5 mmアルミ削り出しのフロントパネルと肉厚シャーシとをリジットに固定したボディにこの6つのBOXをタイトにレイアウト。これにより振動、共振にきわめて強い、見るからに強靱でしかも高剛性・重量級のソリッドな構造を実現。制振コンセプトに貫かれた筐体とともに、無駄な要素を一切排したデザインが、R-1を真のハイエンドモデルたらしめる高次元の音楽重視思想を体現しています。

ニゴリのない透明で落着いた音質を具現する、重量級焼結合金大径インシュレーター。

R-1のボディにカッヒと固定された、重量級大径インシュレーターは、素材に制振特性に優れた粉末焼結合金を使用。音楽に悪影響を与える内・外部振動を排除するとともに高級機にふさわしい重量感あふれるフォルムを形成しています。

豊かな音楽性を生み出し、高純度な伝送特性を誇るバン・デン・ハル(van den Hul)社製モノクリスタル・シリバーコーディング線材を使用。

伝送系線材には、ヨーロッパの高級オーディオ機器に採用され、すでに高い評価を得ているバン・デン・ハル(van den Hul)社製のモノクリスタル・シリバーコーティ

BSOTERIO